



ご挨拶・概略	利用案内	イベント・展示	館内紹介	資料検索	刊行物	販売物
--------	------	---------	------	------	-----	-----

名誉館長あいさつ

館長あいさつ

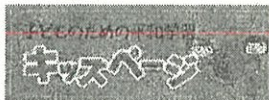
ホーム > ご挨拶・概略 > 名誉館長あいさつ

名誉館長あいさつ

概略

理念

立命館憲章



お電話受付
立命館大学国際平和ミュージアム
〒603-8577
京都市北区特待院北町156-1
TEL.075-465-8151
FAX.075-465-7899



2014年は、集中豪雨、台風、御嶽山噴火など自然災害の多い年でした。また、領土問題や歴史認識をめぐって隣国との関係もギクシャクしましたし、「イスラム圏」による人質問題も起こりました。国内でも、沖縄の基地問題や、長引く福島原発災害の問題など、深刻なニュースが少なくありませんでした。

2015年は太平洋戦争が終わって70年、広島・長崎の原爆被災から70年の節目の年でもあり、国際的には「核不拡散条約再検討会議」が核兵器の廃絶に向けてどのような成果を上げるかが注目されている年でもあります。立命館大学国際平和ミュージアムとしても、ぜひ、この国の平和と安全のために貢献したいと、そう思っています。

います。

私たちは、平和で安全な社会を求めています。しかし、現実には自然災害や人為災害によって少なからぬ人々が命を落としたり、傷つけられたりしています。しかし、幸い、現行の日本国憲法のもとで、日本人が、自国が関わる戦争で命を落とすようなことはありません。

世界的にみても、日本は「平和で安全な国」という評価が高い国です。福島原発災害の後、日本を訪れる外国人観光客は減少しましたが、富士山や和食文化の世界遺産登録などもあって、2014年度は過去最高を記録しました。

「世界平和度指数」という指標があります。もともと、イギリスの経済平和研究所が考案し、国際平和パネル討論会の専門家や国際的な平和研究所やシンクタンクなどが作成し、エコノミスト・インテリジェンス・ユニット(イギリス)が調整したものです。国別の平和度を表すランキングとして、2007年から公表されています。24項目とは、(1) 対外戦争や内戦の数、(2) 対外戦による推定死者数、(3) 内戦による推定死者数、(4) 本格的な内戦の程度、(5) 近隣国との関係、(6) 他の市民に対する不信感の程度、(7) 難民や追放者の人口比率、(8) 政治的不安定さ、(9) 人権尊重のレベル、(10) テロ活動の潜在的可能性、(11) 殺人事件の数、(12) 暴力犯罪の程度、(13) 暴動の可能性、(14) 犯罪収容者の数、(15) 警察、治安維持部隊の数、(16) 軍事費の対GDP比率、(17) 軍人の数、(18) 兵器の輸入量、(19) 兵器の輸出量、(20) 国連の介入度、(21) 国連以外の介入度、(22) 傭兵の数、(23) 小型武器・携帯兵器の入手しやすさ、(24) 軍事力・精練度、です。「平和的な対外援助」や「議会選挙の投票行動」なども含まれていた方がいいような気がします。

2014年のランキングで見ると、日本は「8位」です。2007年からこれまで「5位→5位→7位→3位→3位→5位→7位→8位」と推移しています。3位まで上がったのち、連続4年下降線をたどっています。24項目の内、(5)の「近隣国との関係」や(6)の「他の市民に対する不信感の程度」はしばらくの間低迷するかもしれませんが、「武器輸出3原則」がなくなると(19)の「兵器の輸出量」も増える可能性がありますので、今後も予断を許しません。ちなみに、10位までを紹介すれば、(1)アイスランド、(2)デンマーク、(3)オーストリア、(4)ニュージーランド、(5)スイス、(6)フィンランド、(7)カナダ、(8)日本、(9)ベルギー、(10)ノルウェーとなっています。

日本がこのところ低迷しているとはいうものの、同じ年、イギリスが44位、韓国が47位、フランスが53位、アメリカが101位、中国が108位、ロシアが152位、北朝鮮が153位だったことなどと比べると、日本はかなり上位をキープしていると言えるでしょう。

その大きな理由の一つは「日本国憲法の平和主義」にあると思います。日本の軍事費は絶対額では世界8位ですが、対GDP比では「防衛費1%枠」という制約もあり、121位(2014年)となっています。私は、今後も日本が最高法規である憲法に規定された「平和主義の精神」にのっとり、「軍事化」ではなく、「ますます平和化」の方向に進むことを願っていますし、戦後70年の今年、大学がもつ世界で唯一の総合的な平和博物館として、新たに着手する平和研究機能ともども、この流れに貢献していきたいものだと感じています。

2015年4月

安齋 育郎のプロフィール



みて・かんじて・かんがえて・その一歩をふみだそう

ご挨拶・概略	利用案内	イベント・展示	館内紹介	資料検索	刊行物	販売物
--------	------	---------	------	------	-----	-----

概略

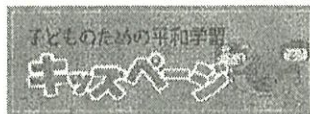
- 館長あいさつ
- 名誉館長あいさつ
- 概略
- 理念
- 立命館憲章

ホーム > ご挨拶・概略 > 概略

施設



アカデメイア立命21
 常設展示室1200.11m²
 ホール317.65m²
 収蔵庫116.82m²
 作業室175.78m²
 メディア資料室244.89m²



お問い合わせ先
 立命館大学国際平和ミュージアム
 〒603-8577
 京都市北区等持院北町56-1
TEL.075-465-8151
FAX.075-465-7899

沿革



1992年5月19日開館。立命館大学の「平和と民主主義」の教学理念を具体化する教育・研究機関として、また社会に開かれ、発信する社会開放施設として開設された。2005年4月9日リニューアル・オープンし、新たに「平和をもとめて」をテーマに第2展示室を設け、国際平和メディア資料室を新設。

収蔵品・展示内容



常設展示は、テーマ1.一五年戦争、テーマ2.現代の戦争、テーマ3.平和をもとめて、の3つのテーマで構成され、実物資料650点、写真資料550点を展示。映像資料、戦時中の町屋の復元、シアターなども設置。ひろく戦争と平和に関する資料を収集。現在収蔵資料約40000点。2005年2月1日博物館相当施設指定。

事業

特別展、シンポジウム・講演会などを開催。常設展詳細解説、紀要刊行。資料目録第一集、第二集を冊子とCD-ROMで作成、HPで検索可能なデータベースを公開。ミュージアムグッズも販売。

備考

周辺には、平野神社、北野天満宮、金閣寺、等持院、竜安寺、仁和寺等観光名勝が多数ある。



みて・かんじて・かんがえて・その一歩をふみだそう

ミュージアム

ご挨拶・概略	利用案内	イベント・展示	館内紹介	資料検索	刊行物	販売物
--------	------	---------	------	------	-----	-----

館内マップ

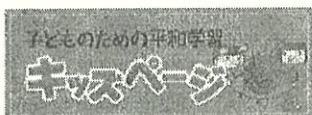
館内マップ

ホーム > 館内紹介 > 館内マップ

常設展示

国際平和メディア資料室

その他

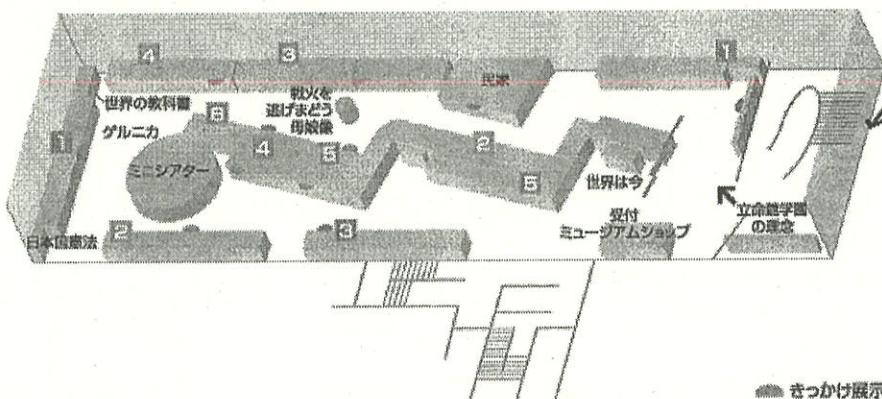


お問い合わせ

立命館大学国際平和ミュージアム
〒603-8577
京都市北区等持院北町56-1
TEL.075-465-8151
FAX.075-465-7899

開館時間

B1 平和をみつめて



きつかけ展示

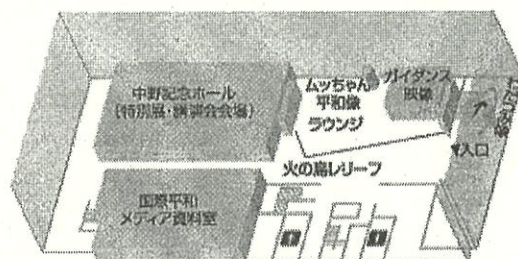
一五年戦争

- 1 軍隊と兵士
- 2 植民地と占領地
- 3 平和への努力
- 4 国民総動員
- 5 空襲・沖縄戦・原爆
- 6 戦争責任

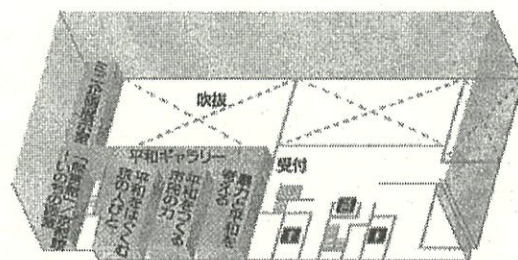
現代の戦争

- 1 2つの世界大戦と戦争をふせく努力
- 2 植民地の独立と冷戦
- 3 兵器の開発
- 4 冷戦後の戦争
- 5 現代の地域紛争

1F 平和をしらべる



2F 平和をもとめて



ページの先頭へ



ご挨拶・概略	利用案内	イベント・展示	館内紹介	資料検索	刊行物	販売物
--------	------	---------	------	------	-----	-----

国際平和メディア資料室

館内マップ

常設展示

国際平和メディア資料室

その他

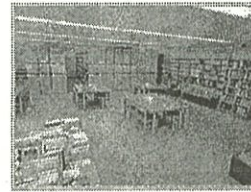


お知らせ
立命館大学国際平和ミュージアム
〒603-8577
京都市北区等持院北町66-1
TEL.075-465-8151
FAX.075-465-7899

ホーム > 館内紹介 > 国際平和メディア資料室

概要

国際平和メディア資料室には、約31,000冊の図書と約10,500冊の雑誌、約900本の映像・音声資料（2014年4月現在）があります。
国際平和メディア資料室は図書、文書、メディア資料を中心に、平和に関する資料を所蔵し、利用者へ提供しています。当ミュージアムの展示を見て、「もっと知りたい」、「もっと調べたい」と感じられた方は、どなたでも無料利用できます。館外貸出は行っておらず、閲覧・複写のみの利用となっております。



国際平和メディア資料室の利用について

国際平和メディア資料室は、国際平和に関わる分野の研究と学習を目的とする方は、どなたでもご利用いただけます。

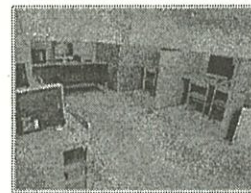
利用の際は、入口廊下にあるロッカーに荷物を入れてから入室してください。

入室時に、簡単なアンケートへの記入のご協力をお願いいたします。

複写につきましては、国際平和メディア資料室設置のコピー機をご利用ください。（生協カードのみの利用となります。コピーカードの販売もカウンターにてしております。）

開室時間 9:30~16:30（入室は16:00まで）
※閉室日は、ミュージアム開館日程でご確認ください。

※国際平和メディア資料室のすべての資料は室内での閲覧・視聴となります。館外貸出は一切行っておりませんので、ご了承下さい。



資料の利用方法

可動書架にある図書資料
ご自由にご利用ください。
RUNNER5蔵書検索で、請求記号を調べて可動書架で蔵書をお探しください。
※RUNNER5蔵書検索・可動書架の利用の仕方がわからない場合はカウンターにてお聞きください。

ビデオ・DVDの利用
当館所蔵ビデオ・DVDのご利用については、カウンターまでお申し付けください。

図書以外の資料（文書・物資料）の利用について
文書・物資料等図書以外の資料の閲覧を希望される方は、来館の1週間前までにご連絡ください。
※図書以外の資料の利用は必ず事前連絡を必要とします。

ページの先頭へ